

# 令和5年度 第1回 四街道市文化財審議会 会議次第

日 時 令和5年7月3日（月）

午後2時00分～

会 場 四街道市役所第二庁舎 第2会議室

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 委員紹介
- 4 職員紹介
- 5 会長・副会長選出
- 6 議題
  - ① 令和4年度事業報告について
  - ② 令和5年度事業予定について
  - ③ 川戸下遺跡出土ガラス小玉鋳型の指定申請について
- 7 閉会

# 令和 4 年度事業報告

## ●文化財保護管理事業

有形・無形文化財及び記念物等の文化財を調査し、保存と活用を図ります。  
市域に所在する文化財の基礎的調査や伝承芸能保存団体の育成支援に務めます。  
市ボランティアガイドとの協働で文化財の積極的な公開と活用を図ります。

## 文化財審議会

文化財審議会の職務（市文化財の保護に関する条例抜粋）

第 24 条 文化財の保存及び活用に関し教育委員会の諮問に答え、又は意見を具申し、及びこれらに必要な調査研究を行うため四街道市文化財審議会（以下「審議会」という。）をおく。

## ■文化財審議会の開催状況

区分	日時	概要
第 1 回	6/30（木） 10：00～11：30	場所：四街道市役所第二庁舎 第 2 会議室 内容：令和 3 年度事業報告について 令和 4 年度事業予定について
第 2 回	3/16（木） 10：00～11：30	場所：四街道市役所第二庁舎 第 2 会議室 内容：令和 4 年度事業報告（案）について 市指定文化財候補の検討について

## ■文化財審議会委員名簿（任期：令和 3 年 6 月 1 日～令和 5 年 5 月 31 日）

氏名	役職・分野	氏名	役職・分野
中野 照男	会長・有形文化財 （絵画・彫刻・工芸品）	吉田 文夫	副会長・有形文化財 （石造物）
樋口 誠太郎	有形文化財 （書跡・典籍、古文書）	鈴木 満壽男	有形文化財（彫刻）
加倉井 砂男	有形文化財（建造物）	西山 太郎	有形文化財（考古資料）
渡邊 修一	有形文化財（考古資料） 博物館学	芝崎 浩平	有形文化財（民具）

## 指定文化財

### ■管理・所有者別

管理・所有者		件数
国・登録文化財	個人	2人
市指定文化財	個人	11人
	団体等	10団体（市・法人7、保存会3）
	地区自治会等	7地区

### ■国登録文化財

種類	件数	備考
登録文化財	4	木村家住宅1棟
		近藤家住宅3棟（主屋、長屋門、土蔵）

### ■市指定文化財

種類		件数	備考
有形文化財	建造物	3	物井不動堂、弁才天、鉄道鉄橋橋台
	工品	3	鏡
	絵画	4	額絵馬、掛軸（絹本着色）
	彫刻	7	仏像（木彫・石彫）
	書跡・典籍	1	大般若経
	考古資料	12	板碑、宝篋印塔9片、大甕（常滑）
	歴史資料	3	小金原御鹿狩文書、大隆寺庚申塔・十九夜塔
	小計	33	
無形文化財		0	
民俗文化財	有形	19	民間信仰に係る石塔（内、道標銘石塔9）
	無形	3	民俗芸能（栗山ばやし・亀崎ばやし）、伝統行事（内黒田裸参り）
	小計	22	
記念物	史跡	5	貝塚、城跡
	名勝	0	
	天然記念物	1	神社境内林
	小計	6	
伝統的建造物群		0	
保存技術		0	
合計		61	

## 地域の文化財や歴史資料の活用

### ■県資料を活用した展示キット作製事業（四街道市教育委員会・千葉県教育委員会文化財課）

千葉県教育委員会所蔵資料（物井地区出土資料）を基に、千葉県教育委員会文化財課の協力を得て展示キットを作成

■教育委員会エントランス企画展の実施（主催：四街道市教育委員会）

企画展「いいもの 物井！！一物井地区からみた四街道の旧石器・縄文時代―」

開催期間：令和5年1月4日～令和5年6月4日

文化財の保護管理

■堀込城跡広場（美しが丘1丁目21 敷地面積3,359㎡）

- ・歴史広場清掃業務委託/歴史広場草刈業務委託（委託先：シルバー人材センター）  
内容：清掃年4回、草刈年2回（平坦部）
- ・歴史広場草刈業務委託/歴史広場樹木剪定業務委託（委託先：民間事業者）  
内容：草刈年2回、剪定年1回（法面部）

■物井古墳広場（もねの里2丁目29-2 敷地面積2,311.04㎡）

- ・歴史広場草刈業務委託（委託先：シルバー人材センター）  
内容：草刈年2回（平坦部）

■古屋城跡広場（もねの里4丁目23-6 敷地面積12,937.06㎡）

- ・歴史広場清掃業務委託・歴史広場草刈業務委託（委託先：シルバー人材センター）  
内容：清掃年4回、草刈年3回（平坦部）

■文化財保存事業補助金等

団体名	金額（円）	活動内容
内黒田裸参り保存会	43,000	内黒田地区の伝統行事「内黒田裸参り」の保存、継承と運営
和良比裸祭り保存会	84,000	和良比地区の伝統行事「和良比裸祭り」の保存、継承と運営
亀崎ばやし保存会	43,000	亀崎ばやしの保存と継承者の育成、各行事への参加発表
栗山ばやし保存会	43,000	栗山ばやしの保存と継承者の育成、各行事への参加発表
市指定文化財協力者謝礼	250,000	市指定文化財49件の管理者25者（個人・団体）に対する管理謝礼金
国登録有形文化財協力者謝礼	20,000	国登録有形文化財の所有者2名に対する管理謝礼金

文化財調査

■四街道市川戸下遺跡出土ガラス小玉鋳型のX線CT試験

実施日及び調査指導：12月2日・12月9日

調査協力：千葉県産業支援技術研究所

：栗田 則久（千葉県教育振興財団）

■寄贈資料（掛軸等）の詳細確認調査

実施日及び調査指導：6月20日・2月7日

調査協力：中野 照男（文化財審議会員）

文化財関係研修・会議等参加状況

■印旛地区文化財行政担当者連絡協議会

日程	会議（研修）名
5/27（金）	総会及び第1回研修会「無形文化財及び無形民俗文化財の登録制度について」 ほか（講師：千葉県教育庁教育振興部文化財課職員） ※参加者：文化財担当職員1名
10/14（金）	第2回研修会：視察 芝山古墳・はにわ博物館、横芝光町 木戸台遺跡 ※参加者：文化財担当職員1名
2/14（火）	第3回研修会：視察 設楽家住宅（江戸時代前期の茅葺建物）、青菅分校（国登録有形文化財）※参加者：文化財担当職員1名

■千葉県史跡整備市町村協議会

日程	会議（研修）名
10/28（金）	場所：袖ヶ浦市長浦おかのうえ図書館 内容：（総会）令和3年度事業報告 他 ※参加者：なし

## ●歴史民俗資料施設整備事業

市域の人々が守り伝えてきた歴史資料を収集・整理し、適正な保管と管理に努めます。

児童生徒を対象とした「カイク教室」や民具等を扱った「出前授業」を実施し、収蔵資料の活用とふるさと四街道の学習を推進します。

### 文化財収蔵庫管理

#### ■みそら文化財整理室（みそら 3 丁目 44-1）

平成 15 年度～埋蔵文化財収蔵庫（センター調査分等）を保管

#### ■八木原小学校富士見校舎（千代田 5 丁目 4）

展示室（1 階 2 教室）計 127,50 m<sup>2</sup> 平成 21 年度～

旧プレハブ校舎の資料室より民俗資料（民具等）約 5 百点を収蔵展示

民具収蔵庫（3 階、4 階各 2 教室）計 255,00 m<sup>2</sup> 約 3,200 点(約 1,100 品目)収蔵

#### ■八木原小学校旧プレハブ校舎

文化財整理室・収蔵庫（市史編さん兼）

埋蔵文化財（市・調査会等）・寄託文化財・写真資料等を収蔵及び整理

### 歴史民俗資料室の管理運営

#### ★社会科見学等の受入（歴史民俗資料室見学等）

実施日	開催場所	学年	人数（人）
-	-	-	-

※八木原小学校大規模改修工事に伴い歴史民俗資料室は令和 3 年 10 月～令和 5 年度末まで、見学不可

#### ■歴史民俗資料収集整理員・文化財活用員・職員による収集・整理

・四街道市歴史民俗資料室管理（八木原小学校富士見校舎）

収蔵資料の内、主要な資料 500 点を一般公開（事前申し込み制）

・歴史民俗資料の整理・収蔵（台帳・目録作成・収蔵整理）

### 歴史民俗資料の活用

#### ■民具等の貸出・実見

7 件（千葉市教育振興財団、千葉市郷土博物館、埋蔵文化財専門職員など）

■出前授業等の教育支援・普及活動

出前授業

実施日	開催場所	学年	人数(人)
12/15	山梨小学校	3年	17
2/1	みそら小学校	3年	19
2/3	千葉県立千葉盲学校	3年	4
2/8	旭小学校	3年	32
2/9	大日小学校	3年	88
2/13	中央小学校	3年	110
2/16	和良比小学校	3年	145
2/17	四街道小学校	3年	130
3/3	南小学校	3年	104
合計			649

■文化財や総合的な学習の時間等における教育応援

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各学校が活動の自粛等を行った関係で、希望する学校はありませんでした。

■カイク教室（市内小学生対象）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、希望する学校はありませんでした。

歴史民俗資料館の整備

■プロジェクト型ふるさと寄付の実施

寄付の受入及び基金への積立：1,214,000円

## ●埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の所在の有無及びその取り扱いについて、適切な指導、調整及び試掘調査を行います。国・県補助事業により遺跡の確認等発掘調査を行います。

### ■取扱事務

埋蔵文化財の取り扱い（確認）などの回答業務：491件

文化財保護法に基づく届出に関する事務処理：56件（うち試掘：27件）

### ■国庫・県費補助による発掘調査（市内遺跡発掘調査：4遺跡実施）

遺跡名	調査期間・面積	調査種別	調査原因	検出遺構・出土遺物
新久遺跡 （第1次）	6/7～6/9 上層 62 m <sup>2</sup> /600.56 m <sup>2</sup>	確認 調査	宅地造成	遺構なし、遺物なし
羽根戸遺跡 （第3次）	8/16～9/3 上層 600 m <sup>2</sup> /5,653.22 m <sup>2</sup>	確認 調査	宅地造成	近世溝2条、近世土坑1基
水流遺跡 （第3次）	10/3～10/6 上層 218 m <sup>2</sup> /2,294 m <sup>2</sup>	確認 調査	その他の開発 （有料老人ホーム）	遺構なし、遺物なし
中久喜 No.-2 遺跡（第2次）	12/19～12/22 上層 166 m <sup>2</sup> /1,624 m <sup>2</sup>	確認 調査	その他の開発 （グループホーム）	遺構なし、奈良・平安時代土師器

### ■金属製品保存処理：物井1号墳出土資料の保存処理（直刀）

### ■令和3年度四街道市内遺跡発掘調査報告書：300部刊行

### ■詳細遺跡分布調査：調査成果の一部を上記報告書に掲載



# 令和5年度事業予定

## 1 文化財保護管理事業

### (1) 文化財審議会

年2回開催

### (2) 普及啓発

#### ①教育委員会エントランス企画展

「いいもの 物井！！－物井地区からみた四街道市の弥生・古墳時代－」  
令和5年8月上旬～令和6年2月4日（予定）

#### ②「写真でみる古代の記録－物井地区 古墳・弥生時代の墓とムラー」

（主催：四街道市教育委員会、会場：市民ギャラリー 8月22日（火）～27日（日））

#### ③「勾玉作り体験」

（主催・協力：四街道市教育委員会・千葉県教育委員会、会場：市民ギャラリー  
8月27日（日））

・定員：18人×2回（9：30～11：00、13：30～15：00）

・対象：小学生・先着順（『市政だより』（7月1日）掲載）

#### ④「文化財さんぽ 物井地区」

（主催・共催：四街道市教育委員会・文化財ボランティアガイドの会）12月2日（土）

・定員：30人程度（仮）

・対象：全て

#### ⑤考古資料の3D化

※別紙のとおり（企画展の観覧者へ配布（2種類））

・協力 印旛郡市文化財センター職員

### (3) 文化財の保存管理

①堀込城跡広場：例年通り

②物井古墳広場：例年通り

③古屋城跡広場：例年通り

### (4) 文化財調査

①5月27日 四街道市内出土弥生時代石器の研究（協力：千葉市教育振興財団）

②6月24日 川戸下遺跡出土未報告資料の整理（協力：千葉県教育振興財団）

### (5) その他

・亀崎ばやし、内黒田はだか参りの記録動画撮影（仮）

## 2 歴史民俗資料施設整備事業

### (1) 歴史民俗資料収集・整理・活用

#### ①歴史民俗資料室見学

未定

・ 4月～6月：復旧・整理

・ 7月～ :再開(資料室1：生活

資料室2：仕事、軍事、教育、玩具、秤、祭事

資料室3：農業、養蚕)

#### ②民具の出前授業(貸出を含む)

対 象 市内小学生等

日 程 未定(10校程度)

#### ③カイク教室

・学校からの希望に応じてクラス単位で実施

※出前授業で一部実施

#### ④八木原貝塚・中世の城跡の案内

・学校からの希望に応じてクラス単位で実施

## 3 埋蔵文化財発掘調査事業

### (1) 国庫・県費補助による発掘調査

①市内遺跡発掘調査 4遺跡程度実施予定

②『令和4年度四街道市内遺跡発掘調査報告書』300部刊行

③物井1号墳出土金属製品の保存処理

## 川戸下遺跡出土ガラス小玉鋳型（案）

- (1) 名称 川戸下遺跡出土ガラス小玉鋳型
- (2) 員数 1点
- (3) 所在地 四街道市鹿渡2001-10（四街道市教育委員会）
- (4) 所有者 四街道市教育委員会
- (5) 種別 有形文化財（考古資料）
- (6) 適用指定基準 古墳時代の遺物で学術的価値の特に高いもの
- (7) 構造 方形を呈し、片面に多数の刺突を有する。色調は淡茶褐色を呈し、胎土には白色粒子が混在している。308個の型孔が残存しており、全体の2分の1程度が残る、遺存率が高い資料である。全体形は、やや歪んだ方形を呈している。軸孔は裏面に貫通していない。また、3孔が残存する未接合の小片1点が存在する。
- (8) 法量 鋳型 縦：163mm、横：143mm、厚さ：8.0～15.0mm  
小孔 径：4.0mm、深さ：3.5～4.0mm
- (9) 時代・年代 古墳時代前期・4世紀前葉
- (10) 説明 川戸下遺跡は、千葉県四街道市山梨字川戸下に所在し、北流して印旛沼に注ぐ鹿島川とその支流である小名木川の合流地点を北東に見下ろす台地上に位置している。発掘調査は、1979年5月22日～6月1日に送電線建て替えに伴って行われ、部分的な調査であるが、古墳時代前期の竪穴建物跡が3棟検出された。その後の調査は行われておらず、鉄塔建設の範囲以外は、現状畑地として利用されている。ガラス小玉鋳型は、2号竪穴建物跡の床面上から7片ほど割れた状態で出土した。報告書内で「竹管を全面に押した土製品は性格不明であるが、類例を待ちたい」と報告されているように、発見当初はガラス小玉鋳型と認識されていなかった。その後、東京都北区・豊島馬場遺跡から類似した形状のガラス小玉鋳型が発見されたことによって、本例も鋳型であると

## 指定理由書（案）

認識されるようになった。当該資料は、残存している資料の大きさが日本最大となっており、全体の想定復元によると、一度に700点以上のガラス小玉鑄型を製作することが可能であると想定されている。古墳時代前期のガラス小玉鑄型の出土例は全国的に少なく、当該遺跡以外には、福岡県福岡市西新町遺跡、千葉県木更津市鶴ヶ丘1号墳、東京都北区豊島馬場遺跡、埼玉県東松山市反町遺跡の4遺跡で確認されており、南関東に集中する。出土した遺構は、川戸下遺跡、反町遺跡、西新町遺跡が竪穴建物跡、豊島馬場遺跡が方形周溝墓、鶴ヶ丘1号墳が円墳となる。共伴する土器の年代から、川戸下遺跡、豊島馬場遺跡、西新町遺跡が4世紀前葉、反町遺跡と鶴ヶ丘1号墳が4世紀中葉と考えられている。また、川戸下遺跡からは、実際に製作されたガラス小玉は出土していないものの、鑄型にガラスが付着しており、蛍光X線分析を実施した結果、鶴ヶ丘1号墳例、反町遺跡例と同様な組成タイプである可能性が指摘されている。以上のように、当該資料は全国的にも希少であり、千葉県内で見れば、竪穴建物跡から出土した唯一の資料である。また、年代的にも最古級のものと考えられる。よって、房総半島における古墳時代前期の鑄造技術の解明に欠くことのできない重要な考古資料であり、指定文化財にふさわしい価値をもつ。

(1 1) 保存上の留意事項 現状保存が望ましい

(1 2) その他参考事項 川戸下遺跡で製作されたガラス小玉の供給先として、4世紀中葉の円墳である佐倉市大篠塚西台1・2号墳が想定されている。しかしながら、当該遺跡及び同地区の近隣の遺跡からガラス小玉が出土していないため、現状で供給先を特定することは困難である。一方、当該遺跡に隣接する相ノ谷遺跡で行った確認調査の結果、前期古墳の周溝及びそれに伴う土器が検出されている。また、未調査のため時期は不明確であるが、古墳と思われる墳丘が数基確認されている。さらに、同じく隣接する宿遺跡及び西向井遺跡では古墳時代前期の土器が採集されている。このことから、ガラス小玉の供給先は、山梨地区内であった可能性も考慮する必要がある。

## 指定理由書（案）

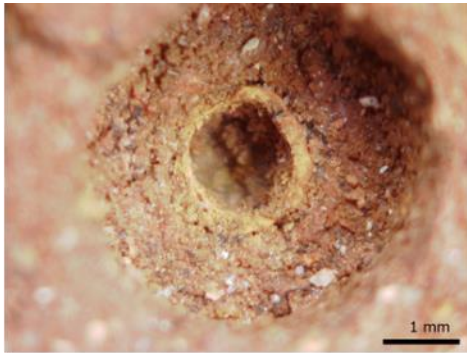
### 参考文献

- 赤熊浩一・田中弘明・大谷 徹・上野真由美 2011『反町遺跡Ⅱ－大規模小売店舗建設事業関係埋蔵文化財発掘調査報告－』（公財）埼玉県埋蔵文化財調査事業団.
- 新井和之 1982「2. 川戸下遺跡」『北総線－東京電力北総線設置工事に伴う埋蔵文化財調査報告書一』14-21 頁.
- 上野真由美・田村朋美 2012「埼玉県反町遺跡出土のガラス小玉とガラス小玉鑄型について」『研究紀要』第26号（公財）埼玉県埋蔵文化財調査事業団 1-14 頁.
- 大賀克彦 2010「日本列島におけるガラスおよびガラス玉生産の成立と展開」『月刊文化財』第566巻 27-35 頁.
- 京嶋 覚 2009「ガラス小玉鑄型出土の意義」『古代学研究』第182号 28-38 頁.
- 肥塚隆保・田村朋美・大賀克彦 2010「材質とその歴史的変遷」『月刊文化財』第566巻 13-25 頁.
- 酒卷忠史 1995『桜ヶ丘遺跡群発掘調査報告書－鶴ヶ岡1号墳・鶴ヶ岡遺跡・俵ヶ谷遺跡－』木更津市教育委員会.
- 酒卷忠史 1998「東国における古墳時代の鑄造技術について－鶴ヶ岡1号墳出土ガラス小玉鑄型を中心に－」『君津市文化財センター研究紀要』第8巻 59-76 頁.
- 酒卷忠史・喜多裕明 2011「四街道市川戸下遺跡出土ガラス小玉鑄型の再検討」『財団法人 印旛郡市文化財センター研究紀要』第8巻 139-150 頁.
- 酒卷忠史 2019『鶴ヶ丘2号墳・鶴ヶ丘遺跡発掘調査報告書』木更津市教育委員会.
- 重藤重行・森井啓次・大庭孝夫 2000『西新町遺跡Ⅱ』福岡県教育委員会.
- 高花宏行 2001「印旛地域における古墳時代開始期の土器様相」『財団法人 印旛郡市文化財センター研究紀要』第2巻 111-139 頁.
- 村串まどか・三宅 慶・栗田則久 2022「千葉県四街道市・川戸下遺跡の鑄型付着ガラスの分析結果」『筑波大学 先史学・考古学研究』 第33号 91-101

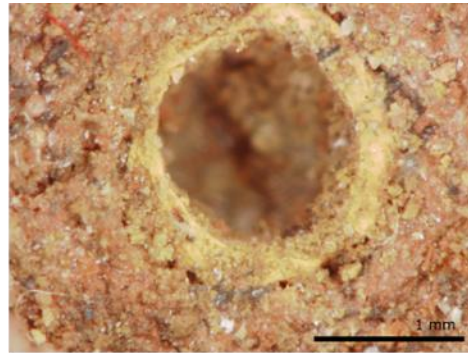
指定理由書（案）



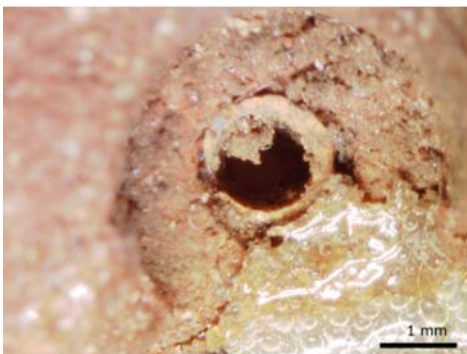
指定理由書（案）



型①（50倍）



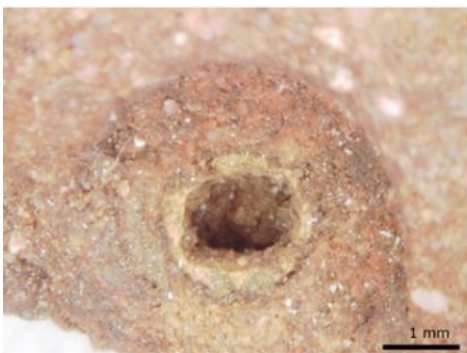
型①（100倍）



型②（50倍）



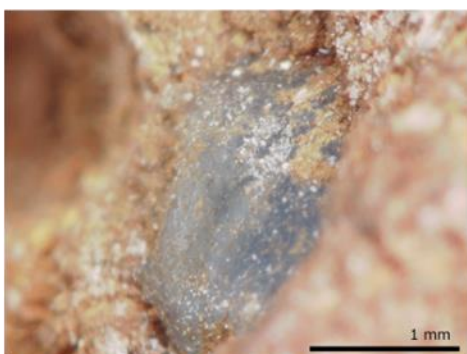
型②（100倍）



型③（50倍）



付着ガラス（50倍）



付着ガラス（100倍）



付着ガラス（225倍）